

平成18年度日本・カナダ女性研究者交流事業
派遣者募集要綱

平成18年11月7日
日本学術会議事務局

1. 日本・カナダ女性研究者交流事業とは

概観：日本とカナダの外交関係樹立75周年及び通商関係樹立100周年を機に創設され、16年度から新たに始まった事業です。今年度は、その3カ年のパイロット計画の最後の年にあたり、日本側がカナダに女性研究者を2名、カナダ側が日本に1名、それぞれ派遣することになっています。

計画：16年度は、カナダから2名の女性研究者を日本が招きました。
17年度は、日本から2名、カナダから1名の派遣を行ないました。
18年度は、日本から2名、カナダから1名の派遣を行ないます。
(3カ年で双方4名ずつの派遣・招聘になります)

内容：両国の優れた若手女性研究者が相手国の大学や研究機関に滞在(1週間から10日間程度)し、専門分野における最近の研究動向等について情報交換するとともに、初等・中等教育段階の学校(小学校、中学校、高校)を訪問します。そこで、両国の研究環境や教育環境の違いや、双方の優れた点、検討すべき点等を直に体験することにより、そこで得た経験や知見を両国の女性研究者の育成や活躍のために活かしてもらうことを目的とするものです。

2. 募集人数 2人

3. 派遣時期

2007年1月～3月までの期間のうち、1週間から10日間程度。

4. 派遣場所

カナダ内の研究機関及び初等・中等教育段階の学校

(詳細については、受入先であるカナダ側との調整)

研究機関については派遣者自身の希望先を第一優先とします。

5. 派遣内容

(1) 上記研究機関における情報交換ならびに専門分野に関する講演

(2) 上記教育機関(学校)における生徒達との交流ならびに講演

6. 募集資格

(1) 2007年1月～3月に1週間から10日間程度カナダを訪問できる女性の研究者

(2) 国内外において優れた研究実績があること。

7. 費用負担 旅費、滞在費ともにご用意致します。(自己負担はなし)

8. 求める人材

- (1) 子どもたちの教育に強い関心があること。
- (2) アウトリーチ活動に積極的であること。
- (3) 人とのコミュニケーション能力が高いこと。
- (4) 英語で講演ができ、コミュニケーションが図れること。

9. 募集方法

以下の提出書類を、締切りまでにご提出ください。

(郵送、電子Mailとも可)

10. 提出書類

応募者調書(作成にあたっては、別紙の作成要領を参照ください)

研究歴

業績内容説明書: 研究成果の概要、研究の特色、独創性、国内外における当該研究の位置づけと研究状況などを具体的かつ簡潔にまとめる(図や表を含めても可)

業績目録: 論文、著書などのリスト

11. 面接

書類選考を通過した候補者について、必要に応じて面接を実施します。

なお、面接のための旅費、交通費については自己負担になりますのでご了承ください。

12. 提出先 〒106-8555

東京都港区六本木7-22-34

日本学術会議事務局 参事官(国際担当)付 調査係 宛て

(担当: 大野、平田)

TEL: 03-3403-1949

FAX: 03-3403-1755

Mail: i266@scj.go.jp

13. 提出締切り日

平成18年11月21日 (郵送の場合は当日消印有効)

14. その他

- (1) 派遣者は、カナダ派遣後に報告書を作成、提出していただくことになります。

以上

